

せいひ会だより 第14号

平成13年6月1日発行

紫陽花が咲き競う季節になりました。
昼間と朝夕の気温の差が激しく、長袖の衣類をなかなか
手放せないのもこの季節の特徴ですね。
雨の日々、晴れ晴れと爽やかに過ごしていただける
そんな梅雨の晴れ間のようなひとときをつくっていただけ
職員一同、頑張っています。



カーネーションの花束に 日ごろの感謝の気持ちを込めて。

5月12日、日曜日。今年も元亀の里で行われた母の日の行事。
たくさんの「おかあさん」の前で「かあさんの歌」が唄われると、会場
の中からすすり泣く声が。唄った職員も思わずジーンと胸が熱くなってい
ました。また心あたまるメッセージも多くのご家族から頂き、今年の
母の日に花を添えることができました。本当にありがとうございました。
フィナーレにカーネーションの花束をお配りすると、皆様から「ありが
う」の声。感謝するつもりで職員たちは恐縮してしまっていたのでした。



カーネーションにありがとうの気持ちをこめて



いくつになってもうれしいですネと言。

をご紹介します。 元亀の里の通所サービス。



平成13年4月1日、高齢者生活福祉センター丘の家のオープンとともに、生まれ変
わった通所サービス。改めてご紹介させていただきます。



機能訓練室

皆様の様々なニーズにお応えします。

明るく広々としたスペースです。



食堂

今後さらに楽しく、充実したサービスをお届けしていくために、ご利用になる方それ
ぞれの個性にあわせた、そしてご利用の方の日々の声を生かした多彩なメニューを揃
えていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いしす。

①最新の機種で対応しています。

②座シャワー

座ったままで全身にシャワーを浴びる
ことができます。



浴室

①

②

5月の書道教室

テーマは、初夏



紫陽花（あじさい）。

元亀の里の庭の片隅。色鮮やかな紫陽花が目にとまりました。青々とした葉は、カタツムリやカエル達の休憩場所に、花は利用者の皆様と職員の目を楽しませてくれます。紫陽花の学名はハイドリエンジア・オタクサ。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、かの有名なドイツの医師シーボルトと遊女おタキが長崎で育んだ恋がその名の由来です。遠い時代に咲いた物語をひもときながら、紫陽花を眺めてみてはいかがでしょうか。



ここで一句
とき
季の知らせを雨に知り
あじさい
紫陽花にものおもふ
元亀の花々

ちょっとしたお散歩の旅



今月より、外出する機会の少ない利用者の方に、少しでも外の空気に触れていただき景色を見て心を和ませていただこうと、お散歩仲間が集まっていたきました。実際に散歩された方たちには、畑を見て昔の話をしてくれたり、自ら花を摘んで頭につけたりと、とても楽しそうに時間を過ごしていただくことができたようです。今後もたくさんの利用者の方々に参加していただき、散歩という小さな旅を楽しむことで体や心を少しでも癒していただけたらと思います。



笑顔いっぱい土井さんご夫妻。



2人でニコリ



お花を見つめてきれいネと。

編集スタッフから一言。

昔から日光浴は健康の素。と言われていましたが、最近では、紫外線の悪影響で発ガン性や免疫力の低下を引き起こすということがわかり気をつけている人が多いようです。しかし、太陽が燦々と輝いていると気持ちが良いもんですね。

これから、梅雨の季節。規則正しい生活で、体力をつけて、暑い夏を乗りきりましょう。

6月のスケジュール

6月9日(土) 誕生会
17日(日) 元亀の里父の日

